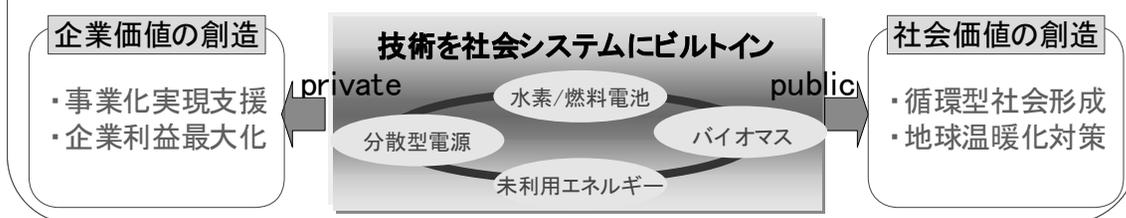


価値総合研究所 エネルギー環境戦略部のご紹介と最近の主要な実績

エネルギー環境戦略部の目指すもの

エネルギー・環境

- エネルギー・環境分野における新規ビジネス創出
- 理論や調査にとどまらず、それを実践に結びつけ、高い付加価値を提供することを使命としています。



最近の主要な実績 (平成18年3月末現在)

〔水素社会〕

- 石油系水素/燃料電池の普及促進に関する調査
- 水素コミュニティの構築に関する調査
- 分散型電源ネットワークとしての燃料電池普及促進に関する調査
- ごみ発電を利用した水素の多目的活用についての調査研究
- 製油所水素利用の関連技術に関する可能性調査
- 製油所水素の供給インフラ整備に関する調査
- 非常時・緊急時対応への燃料電池設置の優位性に関する調査
- 製油所水素の供給ポテンシャルと供給コスト等に関する調査

〔都市型バイオマス(下水、廃棄物)関連〕

- 下水バイオマスを利用した地域エネルギーに関する調査
- 下水汚泥焼却廃熱の有効活用事業に関する調査
- 下水汚泥からの肥料化事業性に関する調査
- 下水汚泥焼却廃熱を利用した熱電供給事業に係る事業評価業務
- 清掃工場の夜間余剰電力活用に関する調査

〔未利用エネルギー/エネルギー全般〕

- 地域資源を活用した発電事業の可能性調査
- 製油所のボトムレス化に関する調査
- 工場等廃熱の高度活用に関する可能性調査
- メタンハイドレードの経済性に関する調査
- 天然ガスパイプライン投資リスクを軽減するための資金調達の方法に関する調査
- ジェット燃料油動向に関する調査
- コンビナートの競争力の評価に関する基礎調査
- 自己電源施設事業の事業化調査

〔地球温暖化〕

- 欧州排出量取引制度(EU-ETS)国家配分計画(NAP)の状況に関する調査
- 欧米諸国の経済的手法による温暖化対策動向調査

〔循環型社会/都市環境〕

- 都市環境改善に貢献するエネルギー有効利用に関する調査研究
- エコマネーを利用した有機性循環資源リサイクル事業
- 下水道汚泥からのリン肥料化事業調査
- 廃坑山跡地有効利用計画